

Work Work News

わ・く・わ・くニュース

神戸障害者就労支援通信

H27年1号

発行：平成27年7月

神戸市保健福祉局障害福祉課

〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1

TEL078-322-5228 FAX078-322-6044

神戸市広報印刷物登録

平成27年度 第229号-1 (広報印刷物規格B-1類)

ジョブコーチがやってきた!

Vol.3

神戸市障害者 就労推進センターの巻



ジョブコーチ (JC) がチームで支援する様子を「雇用前の実習」から「雇用後」まで取材しました。

✿ 頼安 秀美 JC (左)
ジョブコーチ歴3年

✿ 馬場 祐子 JC (右)
ジョブコーチ歴7年

今回の支援先は…

新明和ハートフル株式会社

新明和工業(株)と、その子会社である新明和商事(株)が共同出資して2015年4月に業務を開始した特例子会社です。そして現在は甲南工場で5名の障害のある社員が航空機部門の膨大な文書の電子化業務に取り組んでいます。

支援のきっかけは？

4月の業務開始時に5名の方が採用され、6名のジョブコーチ (JC) が連携して支援をすることになりました。

どのような支援を行っていますか？

実習中には会社の方と相談し、色々なパターンの操作をくり返し練習しました。また、通勤や休憩時間などを含めた職業生活が身につくようお手伝いしました。雇用後は時々訪問し声掛けしたり、会社の方とお話をして状況把握に努めています。



今後の方向性は

現在は大変スムーズに定着がすすんでいます。今後JCは少しずつ離れていくこととなりますが、これからどんな課題が出てくるかは分かりません。普段から連絡を取り合って、早い段階での相談・支援が行えるよう心がけたいと思います。



本人たちからJCについて一言

- 実習中に仕事の進め方についてアドバイスをもらい、スムーズに仕事が進んでいます。
- いつも「どう？」と話かけてくれて、心強いです。
- 機械の使い方を教えてくれたり、ペアで仲良く仕事ができるよう考えてくれます。両親だけでなく親戚中が就職のお祝いをしてくれました。長く働きたいと思います。

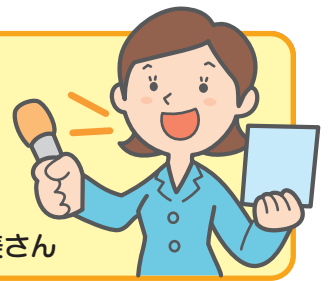
企業の方から一言

- 初めての取り組みで手さぐり状態の中、JCがまず「仕事とは！」をしっかりと実習中に教え込んでくれました。
- 出退勤、分からない時の相談の仕方、仕事ができたとときの報告等、その折々にきめ細かい指導がありました。
- いまでは予想より仕事が早く進むようになり、かつクオリティも高いと発注先から褒められ嬉しいかぎりです。
- 将来的には人数を増やし仕事も拡大していきたいと思っています。

広い工場の中の一室、設備の充実した事務所でスキャン担当とパソコン担当でペアになり、集中して書類の電子化に取り組んでいます。そのデスクをぬって優しく声をかけるJC。ご本人にも会社の方にとっても力強い存在です。



会社の方に聞いてみよう!



株式会社 ナリス コスメティック フロンティア 取締役工場長 金森 久さん
工場長付部長 松波 二郎さん、生産課 ジョブ・コンダクター 薦田 真由美さん

平成27年度の企業インタビュー第1弾は、創業83年「美と健康を科学する」(株)ナリス化粧品が平成7年に設立した特例子会社「(株)ナリス コスメティック フロンティア」(以下フロンティア) さんです。「障害者の雇用促進と経済的自立支援および企業経営」の両立を目指し、日々お仕事や支援に取り組んでおられる工場長の金森さん、部長の松波さん、ジョブ・コンダクター (JC) の薦田さんに、お話を伺いました。

企業プロフィール

(平成27年4月現在)

【企業名】 株式会社 ナリス コスメティック フロンティア
※(株)ナリス化粧品の特例子会社 (認定平成19年1月)

【設立】 平成17年 8月

【創業】 平成18年10月

【本社所在地】 神戸市東灘区向洋町西5丁目10-4

【事業内容】 化粧品・医薬部外品の製造販売、機能性食品の加工

【従業員数】 45名

(内障害者数 14名)

身体 9名

知的 4名

精神 1名

ナリスグループ全体雇用率3.44% (平成27年3月末)



金森工場長

薦田JC

松波部長

★フロンティアの取組み (就労定着支援について)

全ての人が豊かに共存するバリアフリーな環境。

建屋・設備等と、人の思い「こころのバリアフリー」、そのハード・ソフト両面が充実した「安全」「衛生」「快適」な環境を目指しています。

◎採用と定着支援

正社員採用を基本とし、入社後は一定の研修期間内にジョブローテーションを行い、個々の適性にに応じて、ステップアップを図ります。日々の日報によるキャッチボールから始まりJCのフォロー、職場定着ミーティングにより確実な支援を行っています。

◎コミュニケーション促進

一つには家族との情報交換 (体調、感情の起伏等…)。もう一つは社内における毎日の朝礼・手話勉強、聴覚障害専用筆談ボードの設置、各種社内イベント (BBQ等)。そして、六甲アイランドの収穫祭参加による地域との共生を図り、障害者の社会参加等を推進しています。



(収穫祭での販売の様子)

★障害者雇用で感じるどころ

当社ではアビリンピック (全国障害者技能競技大会) にも積極的に参加しています。PCデータ入力や喫茶サービス部門等に応募し、先輩社員が指導・協力することにより連帯感が生まれ、相互コミュニケーションがとれ、大会で成果がでると達成感とともに自信が身につきます。その後の仕事にも大きな変化が見られるようになり、目標を持って日々努力することがいかに大切かということを教えられています。

★特例子会社設立の経緯と企業理念

「for others」〈人様のために〉が(株)ナリス化粧品の企業理念です。この思いをカタチにしたのがフロンティアです。

人の肌にふれる化粧品には確かな品質とともに細やかな心配りや思いやりが必要だと私たちは思います。

ハンディキャップを抱える人々がもつ優しさや思いやり、チャレンジする気持ち…そんな思いで化粧品の未来を切り開く力に変えて生きたいと思っています。

「フロンティア (開拓者)」の想いは企業ロゴにも表現されています。



★フロンティアの業務内容について

フロンティアでは、スキンケア・ヘアケア製品等を中心とした化粧品の生産と「ぐーぴたっ」(機能性食品)の包装加工の業務を行っています。化粧品は、ナリス化粧品の製品にとどまらず、他社OEM製品を受託し、信頼を得ています。

★企業としてのスタンス

慈善事業ではなく、企業がハンディキャップを持つ方々にボランティアを行うのではなく、その潜在的な能力を存分に活かし、ともに協力し企業として収益を上げていくことが障害者の経済的自立にもつながる。私たちはそれが重要だと考えます。

これから就職を考える人に 企業の立場から一言

フロンティアでは特別支援学校・養護学校等から実習・見学を受け入れています。そのときの企業説明でいつも言っている内容です。

企業で働くためには、「健康第一」であることと、意欲面と意識面で次のことをお伝えしています。

◎強か(したたか)に生きる

これは、いい意味での強かさであり、「積極性」「挑戦・目標を持つ」「明るさ」

◎規則正しい日常生活をおくる

「時間を守る」「挨拶をする」「感謝の気持ちを持つ」「報告・連絡・相談」

これらのことができるように日々努力することが大切です。これは一般の新入社員教育の内容と同じです。基本は、健康者も障害者も一緒です。

最終の目標は、「自立」です！

障害のある社員をサポートしている JC 薦田さんから一言

基本的には社員から相談を持ちかけられたときに面談をする形です。設立当初は作業しやすいよう器具を改良する工夫をしたりしていましたが、今はみんなスムーズに仕事を進められるようになって、あまり出番がない嬉しい状態です。

普段はみんなに混じってライン作業をしています。みんなの様子が変わった所はないか、「今日は元気がない」、反対に「浮かれている」「行動にムラがある」等のサインを見落とさないよう気配り、「チーム内のコミュニケーションはうまくとれているか」の目配りを忘れません。チェック項目は多いですが、自然体を心がけながら楽しく作業しています。



一緒に働く社員の方にお話をお聞きしました!

① 働くきっかけ

② 働く前と働いてから変わったこと

③ 就労に向けて利用した機関

④ 働いて困ったこと

⑤ 働いて楽しいところ

⑥ 休日の過ごし方

⑦ これからの夢

⑧ これから就職を目指す人へのアドバイス

おおわき ひろし
大脇 啓嗣さん
入社9年 28才
業務内容 生産管理、生産計画



- ① 兵庫県立障害者高等技術専門学院での面接です。
- ② 生活のリズムが変わりました。前は起きられない日もありましたが、今は朝早く起きられます。前日帰ったあとの工程で連絡事項があるのではと早く会社に行き確認したいからです。混雑する電車に乗るのは大変なので早い時間に出勤しますが、毎日会う駅員さんとも仲良しになりました。
- ③ ①の公共職業訓練校です。
- ④ 兵庫工場との連絡・調整を行っています。生産計画を立てラインの人に伝えるのですが、初めは指示がうまく伝わらないことがありました。メモを残したり、声かけ確認を徹底するようにしました。
- ⑤ 一日が予定通りに終了したとき、達成感があり嬉しいです。
- ⑥ 野球観戦。阪神タイガースのファンです。
- ⑦ 1人暮らしです。どんな事が起こるのか想像すると楽しいです。そして将来は、家を買いたいです。
- ⑧ できる事を確実にやること。日々を大切に過ごしてください。



こまつ まりこ
小松 麻里子さん
入社9年 29才
業務内容 「ぐーびたっ」の箱詰め、梱包



- ① ハローワーク灘からの紹介です。
- ② 生活のリズムが整うようになりました。
- ③ 兵庫障害者職業センターで訓練を受けました。入社時にも支援してくれました。
- ④ 4年前に結婚しました。夫も家事を手伝ってくれますが、それでも仕事と家庭の両立が大変です。
- ⑤ 新しい仕事を覚えてできるようになることです。「ぐーびたっ」のラインリーダーをしています。チーム内の人にリーダーとしてやるべき事を教えています。安全に作業する事、いいものを作る事、チーム内のコミュニケーションを大切にすること等です。教えるのは難しいですが、教えることで自分も成長できていると思っています。
- ⑥ 三宮など街にでかけてショッピングをします。
- ⑦ 仕事・家事・育児の両立は大変だと思いますが、いずれは私もママ社員になり仕事も頑張りたいです。
- ⑧ 職業訓練を頑張って就職することができました。一生懸命頑張っている姿はみんな見てくれていると思います。

「ぐーびたっ」※商品の一例
ビスケット(ショコラ)と
クッキー(ブルーベリー
チーズケーキ)

障害者就労移行支援事業所オープン見学会

~行ってみよう!見てみよう!~

日時:平成27年8月5日(水)・6日(木)

午前10時~、午後1時30分~

場所:神戸市内の各障害者就労移行支援事業所

※お申込・お問い合わせ

障害福祉課 Tel.078-322-5228

申込締切は
7月17日必着

第1回障害者職業能力開発セミナー

~イキイキと働くことで笑顔に~

日時:平成27年9月12日(土)

午後1時30分~4時

場所:三宮研修センター

定員:100名 参加費:無料

内容:企業や働く当事者からのお話



平成27年度版冊子を作成中 (7月中旬完成予定)

「就労支援機関ガイド」



「就労移行支援事業所のご案内」



お近くの区役所、地域生活支援センター、ハローワークなどでご覧ください。



H27年度はこのメンバーでわくわくニュースをおとどけます。次号は12月の予定です。

神戸ふれあい工房



ふわぼんからのお知らせ

新商品誕生!

《プロの専門家と
コラボレーション》

障害者が作る「ふれあい商品」の商品力向上(=魅力アップ=ブランド化)を目指し、デザイナー等のプロの専門家と連携した商品開発に取り組んできました。市内障害福祉事業所6か所で誕生した新商品のうち今回は「いかり共同作業所」と「神戸ゆめ工房」をご紹介します。これらの商品は「ふれあい工房」で販売しています。どうぞ手に取ってご覧ください。



市役所2号館1階(正面エレベーター西側)
TEL.078-334-2011
営業日:月~金(土日祝日、年末年始休み)

新商品のご紹介

いかり共同作業所(兵庫区)

ポーセラーツ商品
「Nigaoシリーズ」

事業所利用者が描いた似顔絵をデータ化し、数十種類の顔パーツを作成。その顔パーツを、好きなところに貼ることで、表情豊かなカップに仕上がりました。



【価格:1,200円(税込)】

神戸ゆめ工房(長田区)

トートバッグ「ポケットバッグ」

帆布素材で持ち手と花柄モチーフにレザーを使用。丈夫で長持ち、ポケットも複数あり、A4サイズの書類が入る機能性・デザイン性を備えたバッグ。



【価格:5,400円(税込)】